

研究課題名	SARS-CoV-2抗原検出試薬の有用性の検討
研究責任者(職名)	永寿総合病院 感染制御部 三田村 敬子 (医師)
実施責任者(職名)	永寿総合病院 臨床検査科 原田 典明 (科長)
研究期間	2020 年 5 月 28 日 ~ 2020 年 12 月 31
研究目的と意義	<p>当院では、新型コロナウイルス感染症の診断法で、新しく開発された迅速抗原検出試薬について、現在、その有用性を検討する研究を行っております。その研究目的、研究方法は永寿総合病院の倫理委員会で十分に審査され、承認されたものです。</p> <p>具体的には、患者様の新型コロナウイルスの検査をする際に、PCR検査と抗原検出試薬のために、鼻咽頭検体を2回採取させていただき、その結果を比較して、一致率を検討します。どちらも新型コロナウイルスの検査として承認されている検査です。また、患者様の診療録や検査データを用いて解析を行います。が、個人名、住所などの個人情報は全て完全に匿名化され、個人を特定することは不可能になっており、患者様ご自身に不利益が及ぶことはありません。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の診断をより迅速・正確に行い、この感染症の制</p>
研究内容	<p>●対象となる患者さま 永寿総合病院にて、新型コロナウイルスの検査を受ける方</p> <p>●利用する情報 新型コロナウイルスのPCR検査結果と迅速抗原検出試薬の結果を比較します。検査結果に影響する可能性のある患者様の情報（年齢、症状など）を調査します。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】 永寿総合病院 感染制御部 三田村 敬子 永寿総合病院 臨床検査科 原田 典明</p>